

「海岸事業の出前講座」

講座名 かながわの湘南海岸砂防林事業の紹介（湘南海岸砂防林の保護・育成）
～国土を守り、安全・安心な暮らしを～

主な内容

～湘南海岸砂防林の保護・育成について～

藤沢市から大磯町にかけての海岸線に、11.4km、85.2haにおよぶ「湘南海岸砂防林」は、潮風による塩害や飛砂から、国道134号はもとより背後の広大な住宅地を守る重要な役割を果たすと同時に、首都圏に残る貴重な緑地として白砂青松のすばらしい景観形成に寄与しています。

かつては、海風により海岸の砂が飛ばされる「飛砂」という現象で、海岸沿いの国道134号が、砂で埋まるほどの交通障害がありましたが、今では一年を通じて飛砂による通行止めはありません。

また、高度に開発されていく海岸沿いの住宅地を潮風や飛砂から守り、ひいては県民生活の安全、安心を担うことはもとより、県土の保全に大きく貢献しています。

この湘南海岸砂防林を将来にわたって保護し、育成する事業とは、どのようなものなのか！？皆様にお伝えすることで、砂防林の大切さを感じていただきたいと思います。